

## 川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

## 川崎市養介護・障害者福祉施設従事者等虐待防止について

## 1 概要

介護サービス、障害福祉サービスを提供する施設・事業所等は、虐待防止の取組を強化する観点から、利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、虐待防止委員会の開催、指針の整備、研修の実施、担当者を定めることなどが義務付けられております。

一方で、施設従事者等による利用者虐待は、本市を含め全国的に増加しており、その発生要因の多くは、教育・知識・介護技術等に関する問題、職員のストレスや感情コントロールの問題とされております。

本市では、集団指導講習会等において、利用者の尊厳の確保や自立支援に直接関係する虐待防止や身体的拘束等の廃止など周知してきたところですが、相談・通報、認定件数は増加しており、これについて効果的な対策を実施していくことが喫緊の課題となっていることから、特に発生要因とされる教育・知識・介護技術等に関する問題を解決するための手法を検討し、集団指導講習会等の充実を図ることを目的に、今回、外部有識者が参加する虐待防止に係る検討会を設置します。

## 2 施設従事者等による虐待件数（全国）

年度	高齢者		障害者	
	相談・通報	認定	相談・通報	認定
令和2年度	2, 097件	595件	2, 865件	632件
令和3年度	2, 390件	739件	3, 208件	699件
令和4年度	2, 795件	856件	4, 104件	956件

※高齢者：出典＝令和4年度「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づく対応状況等に関する調査

※障害者：出典＝第140回社会保障審議会障害者部会（R6.3.5）資料

## 3 委員

- （1）学識経験者
- （2）福祉関係機関・団体

## 4 スケジュール（予定）

- 令和6年12月 第1回検討会
- 令和7年 1月 施設従事者向けアンケート調査実施
- 令和7年 2月 第2回検討会
- 令和7年 3月 委員からの意見を踏まえ、今後（次年度以降）の対応を検討